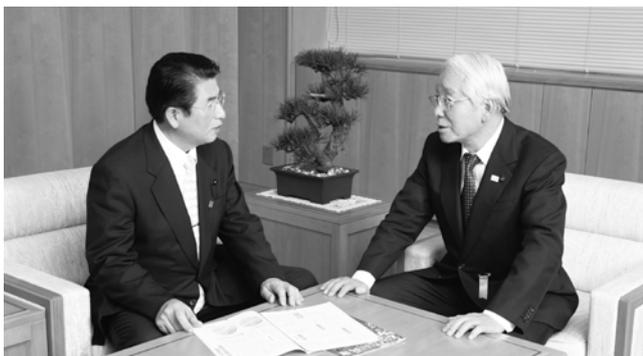




上野 ひでかず

第 8 号 2011 年 3 月 24 日
発行 兵庫県議会議員
上野ひでかず (辻川) 事務所
神崎郡福崎町西田原 1253 番地 2F
TEL/FAX 0790 - 22 - 6805
E-mail kanzaki-gun@coda.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.kanzaki-gun.org>

第308回定例議会



第308回兵庫県議会は、平成23年2月15日から3月18日までの32日間にわたり開催、2011年度の歳入歳出予算等が提案されました。開会日の17日、知事は、【新たな10年へ】(21世紀への期待と課題)【新たな10年への道筋】【自立新時代に向かって】(自立と連携、広域と狭域)(経済の自立)として、平成23年度は、経済の自立、安全安心で質の高い生活、地域

の自立の3つを基軸として、明日の兵庫へとつながる施策を展開するとされ、新年度の重点施策について、5つの柱に沿って説明されました。

(以下抜粋)
(具体的な神崎郡関係は、4頁に記載)



◆重点施策の第一は、

【新時代の経済社会づくり】

その一は、経済雇用の安定と産業の成長促進です。

(緊急経済雇用対策)

中小企業融資制度の融資目標額を4,500億円確保し、資金繰り支援として、経営円滑化貸付、借換貸付、長期資金の限度額引き上げや融資期間の拡充を行うとともに、企業の新たな挑戦を応援するため、設備投資促進貸付で1.2%の最優遇金利を適用することとしました。また、県内の中堅・中小企業を対象に、地域金融機関と連携して融資目標額100億円、限度額3億円の低利融資を行い、地域にふさわしい産業の設備投資を促進します。緊急雇用対策では、県事業として約5,400人の雇用を創出します。就職先がない卒業生

予定者を県の非常勤嘱託員として4月から100名程度採用し、就職につなげます。公共事業では、国の事業量が減る中、昨年の12月補正と合わせた16カ月予算として前年度並みの2,083億円を確保し、需要喚起を図ります。特に、21年台風第9号などの災害関連事業の促進、「山地防災・土砂災害対策緊急5箇年計画」の前倒し整備、地震対策など緊急事業の実施のため単独で38億円上積みしました。

(産業人材力の強化)

その二は、特色ある地域産業の創出です。「ものづくり大学校」の教育研修施設を4月に開設し、次代を担う人材育成、技能レベルに応じた在職者

◆重点施策の第二は、
【安全安心の基盤づくり】

訓練、匠の後継者育成などに取り組みます。これにあわせて、姫路高等技術専門学院を移転して、ものづくり大学校姫路職業能力開発校として再編します。青少年のものづくり体験施設は、24年度の供用をめざして整備を進めます。

環太平洋パートナーシップ（TPP）協定への参加が決まれば、農林水産業への影響は少なくありません。経営の規模拡大や効率化、農林水産物の品質向上とブランド力強化など、今からできる取り組みを着実に進め、国内外の競争に強いひょうごの農林水産業を確立します。この基本は、農業の担い手、特に認定農業者と集落営農組織の確立にあります。

（仕事と生活のバランス）
仕事と生活のバランスの取り組みを推進するため、「ひょうご仕事と生活センター」において、ワンストップ相談や研修などを行います。再雇用1人当たり50万円を支給している育児・介護等離職者再雇用助成事業については、支給対象を常時雇用1,000人以下の事業主に緩和して実施します。

（県産木材の利用促進）
林業では、兵庫木材センターの稼働を機に、製材工場への安定的な原木供給体制づくりをめざし、「ひょうご林内路網1,000km整備プラン」を進めます。

（ブランド力向上作戦の展開）
「ひょうご安心ブランド」の確立をめざし、相談窓口の設置やブランドづくり人材の育成、生産技術の開発、モデル産地の整備、6次産業化など、生産・流通・販売を一体的に捉えた農産物のブランド戦略を推進します。農産加工品づくりや直売所の運営も支援します。但馬牛の20,000頭増



その三は、農林水産業の振興です。
（競争に強い農林水産業の確立）

その一は、危機管理の徹底です。
（集中豪雨など大規模災害への備え）
21年台風第9号災害などの教訓を踏まえ、山の管理の徹底と谷筋対策を進めます。緊急5箇年計画に基づき、治山ダム、砂防えん堤の整備を計画的に推進し、特に、福祉施設など災害時要援護者施設の保全対策を急ぎます。緊急防災林整備など県民緑税を活用した災害に強い森づくりを進めます。「森林管理100%作戦」により、手入れ不足で低下した森の公益的機能を回復します。河川では、上下流のバランスに配慮した中上流部の改修や、流域貯留を含めた総合的な治水対策を進めます。武庫川水系では、河川整備計画の国の同意を得て着実に対策を行います。また、総合治水の枠組みなどを定める条例を検討します。老朽化した農業用ため池については、緊急改修を行います。
その二は、医療体制の確保と健康ひょうごの推進です。
その三は、セーフティネットのしくみの構築です。
その四は、生活の安全安心の確保です。
（障害者の自立支援）
障害者が障害の程度に応じて多様な住まい方ができるよう、共同生活により援助を受けながら自立した生活をめざすグループホーム

や重症心身障害児施設の改修を促進します。障害者の仕事を確保するため、新体系サービスへの移行に向けた小規模作業所の整備や、空き店舗を活用した授産施設共同販売所の設置を支援します。障害者就業・生活支援センターを阪神南と但馬地域に拡充して全県域に設置します。

その四は、生活の安全安心の確保です。

◆重点施策の第三は、
【質の高い生活づくり】

その一は、安心して子どもを産み、育てることが
できる社会の構築です。

その二は、ひょうご教育
の推進です。

（兵庫型教科担任制の推進）

小学4年生までの35人学級編制を引き続き実施します。5・6年生では教科担任制と少人数学習を組み合わせた「兵庫型教科担任制」の24年度全県実施をめざし、国の定数改善も活用して、実施校を500校に拡大します。

その三は、快適で豊かな
生活環境の実現です。

その四は、自然と調和した
生活の拡大です。

（野生鳥獣などの被害防止
総合対策の推進）

シカの年間捕獲目標3万

頭を継続し、捕獲実施隊の編制や射撃訓練への支援、大量捕獲わなや防護柵の設置などの被害防止対策を進めます。あわせて、シカ肉処理施設への支援やシカ肉活用ガイドラインの普及により、シカ肉需要の拡大を図ります。クマ、サル、イノシシの被害防止やアライグマ、ヌートリアなど外来生物の駆除にも取り組みます。被害農家対策として、農作物被害がある市町において、県、市町、農家が共済基金を積み立て、被害を受けた農家に再生産のための支援金を交付するしくみをつくります。

◆重点施策の第四は、
【地域の魅力と元気づくり】

その一は、交流と連携による
地域の活性化です。

その二は、交流基盤の整備
です。

◆重点施策の第五は、
【兵庫の自立の枠組みづくり】

その一は、地方分権改革
の推進です。

その二は、21世紀兵庫長期
ビジョンの推進です。

その三は、行財政構造改革
の推進です。

以上の方針のもとに編成
した新年度の歳入歳出予算
は、

一般会計

2兆1,284億6,500万円

特別会計

8,717億6,500万円余

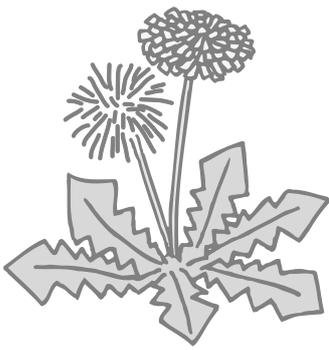
公営企業会計歳入

1,443億2,300万円余

同 歳出

1,699億6,100万円余

です。



中播磨県民局神崎郡関係の主なハード事業

(詳細な個所付は6月以降に報告します)

- ・一般県道長谷市川線(神河町寺前) 0.5km 道路改良・合併支援道路
- ・一般県道長谷市川線(市川町美佐) 用地買収
- ・一般県道岩屋生野線(神河町岩屋) 1.9km道路改良・合併支援道路
- ・主要県道一宮生野線(神河町川上) 1.1kmバイパス(完成)
- ・一般県道前之庄市川線(市川町甘地) 0.5km 都市近郊
- ・国道312号(市川町浅野) 1.2km道路改良
- ・主要県道三木宍粟線(福崎町南田原) 0.3km都市近郊
- ・主要県道三木宍粟線(福崎町大貫) 0.5km自・歩道設置
- ・市川支川振古川(市川町谷) 河川改修
- ・水谷川(神河町作畑新田) 流木止えん堤
- ・神河町川上 治山ダム
- ・福崎町田口 流木止治山ダム
- ・市川町上牛尾 流木止治山ダム
- ・神河町川上 流木止治山ダム
- ・板坂口下谷川(福崎町高岡) 砂防えん堤
- ・大谷池谷川(福崎町八千種) 砂防えん堤
- ・下村谷川(神河町作畑) 砂防えん堤
- ・神河町中村 治山ダム・森林整備
- ・神河町岩屋・越知 落石対策
- ・福崎町西治 ほ場整備
- ・福崎町田口 ほ場整備(完成)
- ・西光寺野(市川町下瀬加、福崎町東田原) 基幹水利施設ストックマネージメント
- ・福崎町八千種余田 基幹水利施設ストックマネージメント
- ・姫ヶ池(福崎町南田原) ため池
- ・神河町、神河町鍛冶 中山間地事業

その他の事業

- ・「市川ゴルフアイアン」のPR支援事業
- ・地域資源を活かした農業の6次産業化支援
- ・中播磨のにぎわいづくりに向けた地域活動への支援
- ・映画「ノルウェイの森」ロケ地を活用した観光振興
- ・「銀の馬車道」プロジェクトの総合的展開
- ・「柳田国男50年祭人情喜劇」の支援
- ・防災体制の充実・強化：
 - ・西播磨広域防災総合訓練、地域防災講習会(神河町)
 - ・救命救急センター整備の支援 H・24年度中開設
 - ・小児救急医療検討会の設置
- ・自殺対策の推進
- ・地域ケア体制の整備
- ・地域活動交流メッセの開催
- ・地域資源活用交流支援事業の展開
- ・消費者への地域見守り活動の展開
- ・地域における地球温暖化防止対策の推進：
 - ・廃食用油リサイクル事業の展開
- ・自然とのふれあいを通じた環境学習・環境保全の推進
- ・野生鳥獣の被害対策推進：
 - ・シカ対策、サル対策、イノシシ対策、特定外来生物対策





東 奔 西 走 (活動日誌)

11月	1日	農林水産大臣への土地改良関係予算直訴：東京
	2日	議員団総会：神戸
	3日	神河町ソフトボール大会：神河
	5日	市川町婦人会県議会視察：神戸、町議会議員交流会：福崎町
	7日	兵庫県木材供給センター竣工式：宍粟市
	8日	市川高校創立50周年記念式典：市川町、自治体議員団研修会、議員団総会：神戸
	9日	森林審議会、新生兵庫の会講演会：神戸
10～11		農政環境常任委員会管内調査：阪神
	14日	和太鼓フェスタ：神河町
	15日	新年度予算知事申し入れ、議員団総会：神戸
	17日	農政環境常任委員会：神戸
	19日	地域安全ゲートボール大会：福崎、中小企業相談
	21日	神崎・福寿学園老人大学祭、福崎町詩舞道大会：福崎 部落開放研究第31回兵庫県集会：市川
	22日	山口つよし事務所
	23日	神崎郡総合女子ソフトボール大会：神河、谷しろやまハイキング：市川
	25日	銀の馬車道交流会館：神河
	26日	議員団総会：神戸
	27日	第22回全国消防操法大会優勝祝賀会：福崎
	28日	新野水車公園秋の収穫祭：神河、銀の馬車道沿線交流フェスティバル：市川
29～30		議員団班別調査：山口県
12月	1日	農業改良普及所との現地調査：郡内
	2日	県道加美宍粟線建設促進協議会申し入れ行動：姫路
	3日	議会（初日）、議員団総会：神戸
	4日	社会福祉法人高岡の里「高橋サポートセンター」竣工式：福崎
	5日	中播クリーンセンター RDF 施設について業者懇談：福崎、わくわくぶらり市：神河
	8日	議会（2日）代表質問、議員団総会：神戸
9～10		議会（3・4日）一般質問
	10日	上野ひでかず県政報告会：市川
	11日	神崎郡民主化推進協議会人権啓発講演会：市川
	13日	農政環境常任委員会、議会政務調査会：神戸
	15日	議会（最終日）、議員団総会、森林審議会：神戸
	16日	農政環境常任委員会：神戸
	18日	中播磨地域活動交流メッセ：市川
1月	5日	神河町通学路整備協議：神戸
	7日	神河町商工会新年恒例会：神河、福崎町新年恒例会：福崎
	8日	嶋田正義福崎町長「新春の集い」：福崎
	9日	神河町、市川町成人式：神河・市川
11～13		議員団新年度予算関係政務調査会：神戸
	11日	連合姫路新春の集い：姫路
	14日	神崎高校訪問：神河、議員団総会：神戸、長谷市川線建設促進期成同盟会総会：市川
	16日	福崎町消防団出初式：福崎、人情劇「銀の馬車道」公演会：市川
	18日	農政環境常任委員会：神戸、信号機設置・残土処分場協議：神河
	21日	福崎警察署「術科初め式」：福崎
	22日	「ひょうご安全の日」中播磨のつどい：市川
	23日	西播磨ブロック地域啓発総合福祉大会：福崎
	26日	県民局長訪問（神河残土処分場）：姫路、消費者フォーラム：神河
	31日	市川町中部浄化センター竣工式：市川

2月 3日	「林業問題を考える講演会」：市川
8日	郡連合区長会要望会：市川
9日	加西市「包括業務委託」調査について：加西、議員団総会：神戸
14日	農政環境常任委員会：神戸
15日	議会（初日）、議員団総会：神戸
16日	中播磨地域政策懇話会：姫路、県政報告会：神河
18日	議会（2日）
20日	市川全国マラソン：市川
21日	議会（3日）代表質問：神戸
22日	議会（4日）一般質問：神戸
23日	議会（5日）一般質問：神戸、県政報告会：神河町中村
24日	議会（6日）一般質問、議員団総会：神戸、県政報告会：神河町吉富
25日	農政環境常任委員会：神戸、県政懇談会：神河町新田
26日	なごやか甘地地域づくりの会：市川、県政報告会：神河町福本
27日	手をつなぐ育成会母親の会、神河町文化協会芸能発表会：神河 県政報告会：神河町東柏尾
28日	議会（7日）、議員団総会：神戸
3月 2日	連合姫路地域協議会春季生活闘争勝利決起集会：姫路
3日	老人大学神崎・福寿学園終了式：福崎
6日	神崎郡駅伝競走大会：福崎
10日	中播磨地区ブロック手をつなぐ育成会研修会：福崎
16日	議会（8日）、農政環境常任委員会、議員団総会：神戸
17日	農政環境常任委員会：神戸
18日	議会（最終日）、議員団総会：神戸
20日	県政報告会：福崎

東北・関東大震災 心よりお見舞い申し上げます

東北・関東地震そして津波で被災され、お亡くなりになられました方々に対しまして、お見舞いと共にご冥福を申し上げ、1日も早く復興されますことをお祈りいたします。

一刻も早い被災者支援、復旧・復興が必要です。

兵庫県では、まず次の取り組みを行っています。

救急救助対策として、国等の要請を踏まえ、186名の兵庫県警察広域緊急援助隊、545名の緊急消防援助隊兵庫県隊が出動、また、県災害医療センターを中心とした災害派遣医療チーム(DMAT)も派遣しています。更に、日赤兵庫支部としても、災害派遣医療チームを派遣し、現在、釜石を中心に活動を展開しています。

また、避難所等の生活を支援するため、アルファ化米1万食、毛布1万枚、仮設トイレ100基、ベビー用ほ乳瓶500本など生活に必要な物資を宮城県に緊急発送するとともに、災害の甚大さにより今後、アルファ化米4万食、毛布4万枚など本県備蓄量の約5割が供出されます。さらに、レトルト食品、飲料等の食品の提供や炊き出し等を行います。

これからの物資は、災害救助法に基づいた災害救助基金の運用により、三木広域防災センター等において備蓄したものであることから、今後の災害に備え、災害救助基金の積立により補充します。これらに掛かる費用は6億800万円ですが、22年度予算の予備費で対応することになりました。

義援金募集

上野ひでかず後援会事務所では、義援金カンパを受け付けています。募金活動にご協力いただきますようお願いいたします。

上野ひでかず後援会事務所
 福崎町西田原195番地の1 井ノ口事務所
 電話 0790-23-0023